

## (6) 設 備 投 資

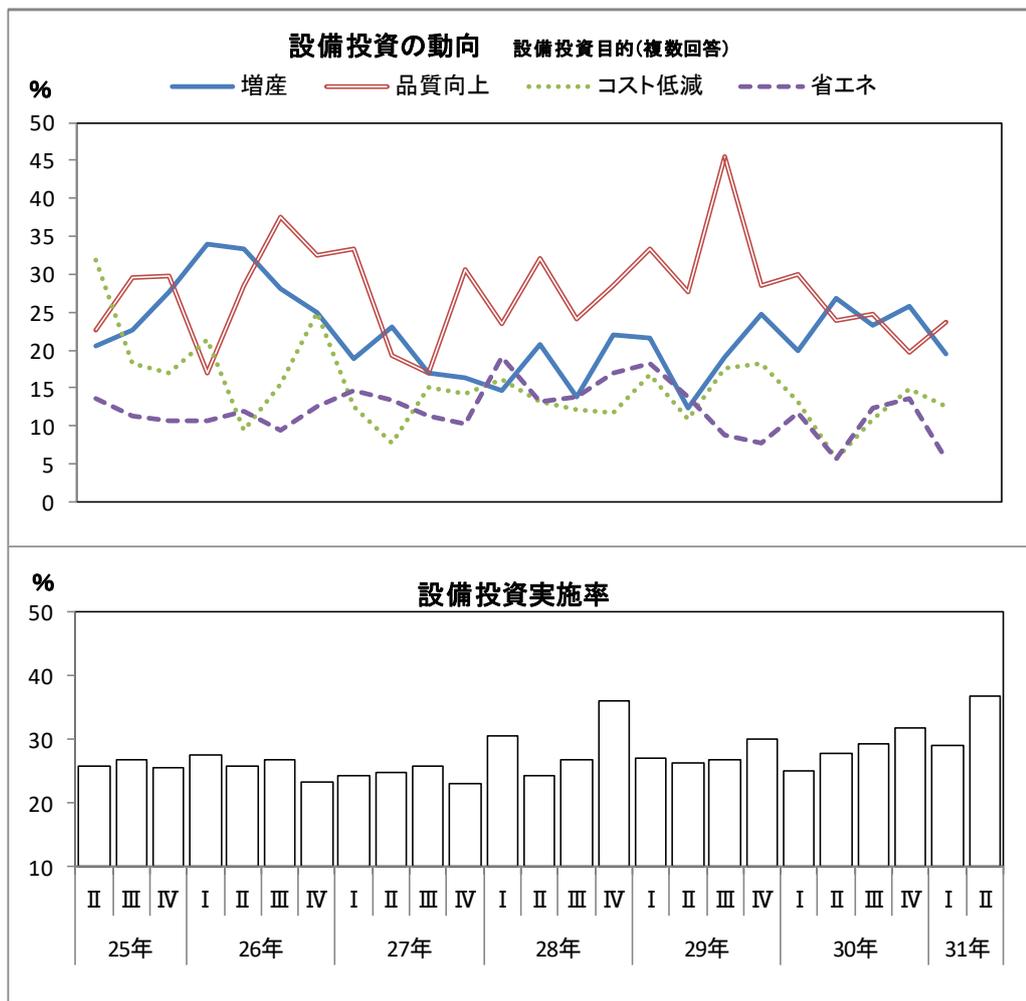
設備投資実施率については29.0%となり、前回調査より2.9ポイント下降している。業種別で高い実施率となったのは、「機械・機器」・「金属・同製品」で、目的別では「品質向上」が23.6%、「増産」が19.4%、「コスト低減」が12.5%、「省エネ」が5.6%となっている。

来期の設備投資計画率(31年4-6月期の設備投資計画)については36.8%となり、前回調査の33.5%から3.3ポイント上昇している。

設備操業率については、前期比で「上昇」したとする企業が9.9%、「下降」したとする企業が27.8%で、DIは▲17.9となり、前回調査の▲0.5から17.4ポイント下降している。

【図表 13、14】

【図表 13】



【図表 14】

	設備投資			設備操業率 前期比		
	実施	不実施	DI	上昇	下降	DI
食 料 品	23.1	76.9	▲ 53.8	13.0	26.1	▲ 13.1
織 維	8.3	91.7	▲ 83.4	6.7	20.0	▲ 13.3
木 材	0.0	100.0	▲ 100.0	0.0	27.3	▲ 27.3
紙・加工品	27.3	72.7	▲ 45.4	8.3	41.7	▲ 33.4
窯業・土石	18.9	81.1	▲ 62.2	12.9	16.1	▲ 3.2
金 属	43.8	56.3	▲ 12.5	4.2	33.3	▲ 29.1
機 械・機 器	44.1	55.9	▲ 11.8	13.1	32.8	▲ 19.7
プラスチック	30.8	69.2	▲ 38.4	0.0	25.0	▲ 25.0
合 計	29.0	71.0	▲ 42.0	9.9	27.8	▲ 17.9